

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより
学ぶ意欲に満ちた心豊かな児童の育成(小学校)

令和2年 1月14日発行

文責 園長・校長 小嶋真二

3学期始業式

1月8日、3学期始業式が行われました。

子どもたちの元気な校歌斉唱の後、校長先生のお話・児童代表の発表と続きました。発表では、冬休みの思い出や2学期にがんばりたいことが発表されました。代表児童は、1年：都甲さん、3年：渡邊さん、5年：福谷さんでした。

お話をしっかり聞く態度が見られ、よいスタートができたと思います。



白玉雑煮：給食

1月8日の給食に「白玉雑煮」ができました。年初めの給食と考えるのメニューだと思います。

写真のように、たくさん白玉が入っていて、とてもおいしかったです。



防災講演会：彦陽中学校

1月10日、彦陽中学校で防災講演会が開催され、6年生が参加しました。

彦陽中学校では防災教育を継続的に行い、今回の研修会も防災教育の一環として行われました。講師は宮城県気仙沼市で小学校教頭勤務時に東日本大震災を経験し、その後、東京大学で防災・減災とESDの研究をされている及川幸彦さんで、演題は「持続可能な地域の防災・減災の推進に向けて」～東日本大震災の教訓から学ぶ～でした。

講演を聞き、常に災害から子どもたちを守るためにどう対応したらよいかを考えることが大切だと改めて学びました。

縄跳び

3学期、体力づくりとして、全校で縄跳びに取り組みます。

○短縄跳び：持久跳び・技跳び

○長縄跳び：縦割り班で8の字跳び

チャレンジタイムの時間・

体育集会・体育の授業で練習をします。

縄跳び大会は、学年または連学年で開催する予定です。



新年 明けましておめでとうございます

年始のあいさつの習慣は、外国には少ないようです。日本には古く奈良時代から新年の「年始回り」という行事があり、平安時代には遠方の人への年始回りの代わりに文書による年始のあいさつが行われたという記録があるそうです。

この年始のあいさつの次に「新しい年を無事に迎えられたから、今年は〇〇をがんばる」と目標を言い合うことが慣わしになっていたようです。

先日の3学期始業式で子どもたちに「一年の計は元旦にあり」という言葉を紹介して、何事も最初にめあてや目標をもつことが大切だと話しました。

本校は年度当初から、下記の4点について取り組んでいます。3学期は、その4点が達成できるよう、職員一同で精一杯、教育活動に取り組みたいと思います。本年も昨年同様のご協力、ご支援をお願い致します。

- ☆あいさつ 自分から進んであいさつをする
- ☆読書 読書の習慣化
- ☆勉強 学力の定着・宿題の習慣化 等
- ☆体力づくり 進んで運動に取り組む 体力向上

体力テスト

先日、体力テストの全国平均値が公表されました。本校では1学期始めに全校児童対象に体力テストを行いました。本校の各学年(男女別)の平均値と全国の平均値を比べた時、全体的に全国の平均値を下回っている種目が多かったです。特に弱かったのが下記の4種目です。

- 上体起こし ○長座体前屈 ○立ち幅跳び
- 20mシャトルラン

この結果を職員間で共通理解して、3学期の体育の時間に、柔軟運動や跳・走の運動の充実を図ろうと考えています。

給食費徴収の変更：学校行事

先月、佐伯市西幡学校給食センター第2回運営委員会が開催され、給食費集金に関して改定がありました。

改定された中で、学校行事において1日でも給食を中止した場合返金対象となりました。この変更が平成31年4月1日から適用されます。したがって、1学期また2学期に実施した社会見学等で給食を中止した時の返金があります。

返金に関わる調整は、2月納入分の給食費で行います。金額等は後日、文書でお知らせします。